

日本共産党

調査・提案・行動

いつも区民とともに



区議会議員

さとう しん 佐藤 伸

国民・区民の声を政治の前進を更に大きく... さらには子育て支援や高齢者福祉の充実をはじめ区民生活と区内の中小工商业者支援に重点を置いた区政をめざし、幅広い区民のみならず、区民が主人公の区政実現のためにがんばります。

大田民報

2015年春季号外 日本共産党大田地区委員会の見解を紹介します。発行 大田民報社 大田区北馬込1-4-12 佐藤勲方

佐藤 伸さんのプロフィール

出身は岩手県水沢市 宮沢賢治・高野長英らの不屈で先駆の気風を受けて

佐藤伸さんの出身は岩手県水沢市（現奥州市）。童話作家の宮沢賢治がこよなく愛したイーハトーブの地。幕末の先覚者、不屈の蘭学者・高野長英の生家もすぐ近くにある町です。少年時代はサッカーや野球に熱中。先生にもめぐまれ、賢治や長英の生き方にもたくさん学び、成長しました。

大田のモノづくり技術と業者運動に感動し



1993年、日本共産党の上田耕一郎参院議員（当時）の国会質問のテレビ中継で、大田区のモノづくり技術と業者運動に感動、さっそく上京し大田民商事務局に就職。

同年秋、日本共産党に入党。困っている人をだまってみてごせないと生活相談にも奔走しました。

区民の声を区政へと、区議会に

消費税5%への増税や産業空洞化が区民の暮らしと営業を直撃するなか、区民の声を区政にまっすぐ届けたいと区議に挑戦、2007年初当選。以来2期8年、介護の実態など区民生活によりそった迫力の議会発言で、認可保育園や特養ホームの増設など、区政を動かしています。

4人の子育て真っ最中 家族は・看護師の妻と4人の子どもたち

まさに子育て真っ最中。苦労も喜びも全身で受けとめています。保育園増設や育児環境の整備、子どもをめぐる健康・安全対策など、ママ・パパたちと思いを共有して取り組んでいます。

そんな多忙な中でも、市民消防隊に参加し、自治会のみなさんとともに町の防災活動に取り組んでいます。



【活動地域】大森北・山王・中央・東馬込・北馬込・中馬込・西馬込・南馬込 ホームページ・ブログ 佐藤伸 検索 03-3298-6362

日本共産党の躍進した力で ストップ!! 安倍暴走政治

消費税増税・アベノミクス・憲法破壊・原発再稼働・沖縄新基地建設は許しません

● 政党助成金・小選挙区制の廃止を

佐藤 伸のお約束



3つのゼロへ

75歳以上の医療費ゼロ 認可保育園待機児ゼロ 特養ホーム待機者ゼロ

財源はあります。新空港線「蒲蒲線」などの大型開発をやめ、大田区が積み立てている1000億円の一部でできます。

- 国保・介護保険料の引き下げ
● 中央・馬込地域にコミュニティバスを
● JR 踏切の安全対策
● 区営住宅増設・家賃助成創設
● ひとり暮らし高齢者見守り制度の充実
● 高層建築物を規制し、住環境を守る

区民の運動あるところ いつも佐藤 伸さん

佐藤伸さんは、不況打開大田区実行委員会、大田革新懇、憲法改悪反対大田区共同センター、大田区から原発ゼロアピール運動などの役員や事務局として、憲法守り、平和と民主主義、中小企業支援と地域経済振興、原発ゼロへなど、各種の区民運動で、区民の共同を広げるために、連日奔走しています。

佐藤伸さんは、区民の運動と区政・区議会を結び、大田区になくしてはならない人です。

略歴 1974年 岩手県水沢市（現奥州市）生まれ ●1993年 大田民主商工会に勤務。日本共産党入党 ●2007年 区議会議員に当選、現在2期目、区議会交通問題対策委員長など ●不況打開大田区実行委員会幹事、大田革新懇常任世話人、憲法改悪反対大田区共同センター幹事、大田区から原発ゼロアピール運動事務局

佐藤伸さんの議会発言を傍聴した区民からは「とにかく、よく調べている。高い国保料に悩む区民一人ひとりの声を大切に、区の値上げ案の不当さを数字も示して説得力を持って発表する、まさに区民の代

表です」と感想が寄せられます。「小学校3年までの障害児の学童保育を6年生まで延長を」との要望を聞いた佐藤伸さんは、母たちに「議会に陳情を」と援助し、議会の各会派にも父母たちとともに働きかけ、

全会派一致で実現し、大変喜ばれました。佐藤伸さんは「区民こそ区政の主人公です。これからも、区民の声にしっかり耳を傾け、頑張ります」と語っています。

みんなの願いがのびた

京急平和島駅 都営地下鉄馬込駅



「平和島駅にエレベーターと構内トイレを」「地下鉄・馬込駅や西馬込駅にエレベーターを」という沿線住民・利用者の声が爽り平和島駅では2010年に改良工事完成。都営浅草線のエレベーターは、2010年に馬込駅、2014年に西馬込駅で完成しました。京急では住民の意向を無視した平和島駅の停車本数減少の問題。都営浅草線では「ホームドアの設置」という利用者の要望を、京急や都に求めています。

たよれるみんなの相談相手

乱暴な徴税をストップ

れ、嫌なら倍額納付しろ」と、区から言われました。佐藤伸さんに相談し、差押えが解除され、分納継続になりました。助かりました。大森北 吉村隆一



街頭相談中の佐藤伸さん(左)

佐藤伸さんのいつでもなんでも相談

ポケット労働法は手軽に労働法を学べる東京都発行の冊子。毎年更新発行されています。佐藤伸議員が区議会で何度も取り上げる中で、大田区でも図書館や本庁舎に毎年・更新して置かれるようになりました。ブラック企業やブラックバイトから若者の労働環境と権利を守るために、これからもがんばってください。大田労連事務局長 寺田末美

放射線 調査や 防災対策

放射線から 子どもを守る

福島原発事故による放射能汚染を、みずから放射線量を測定し、ホットスポットを発見し、区に除染させました。



震災後、大田区も対応していなかった中で、佐藤伸区議は、いち早く地域の公園の放射線量を、住民とともに測定してくれました。公衆トイレ周辺の地表近くで0.32マイクロシーベルト/時と、基準を超える値が出ました。区へ除染を求め実施されました。子どもたちの目線で、すばやい実行力のある人、それが佐藤伸さんです。山王在住 野口綾子

大田区の防災対策見直し 海拔表示標識など設置

東日本大震災後、佐藤伸区議は区の津波想定や防災対策の見直しを提起、区内各所に海拔表示の標識設置(写真下)、一時避難所の備蓄品の充実などを提案、実現しました。



入所待ちゼロをめざし

この4年間で21の認可保育園

この間、区や与党が「認可保育園はつくらない」という中で、佐藤伸さんは「区民の願いは認可保育園の増設だ。この声にこたえよ」と主張し続け、区政の流れを変えました。この4年間で大森北や中央、西馬込や南馬込など21カ所の認可保育園建設を実現させてきました。更に待機児ゼロにむけがんばっています。特別養護老人ホーム4年間で5カ所実現

大田の産業振興に全力

全事業所調査実施

減り続ける町工場や商店。支援策作成の基礎となる全事業所調査を、不況打開実行委員会のみなさんと力を合わせて、大田区に実施させました。結果を地域経済振興に生かします。プレミアム付商品券

区内共通商品券に「プレミアム付の支援を」と繰り返し区に求め、ついに2009年に実現、以来6回実施されました。住宅リフォーム助成



助成額の20倍もの需要を生み出す住宅リフォーム助成制度を、建設業者のみならずなどにも実現しました。助成対象を商店などのリフォームに拡大する条例案を提出しました。